

# 札幌中部民商

札幌市中央区  
南1条西14丁目  
TEL281-2808  
FAX281-2832  
Eメール  
info@tyu-min.com

## 助け合いの自主共済を守ろう

# 懇話会主催の国会要請行動と 全国学習交流集会開く



▲要請行動に参加した北海道の皆さん

「助け合いを進める自主共済を保険業法の適用除外に」と民商・全商連共済会も加入する「共済の今日と未来を考える懇話会」主催の国会要請行動と全国学習交流集会在1月29・30日に開かれ、全国各地から100人以上が参加しました(北海道からは7人)。

集会ではこの間の動きや取り組み等の成果を深め合いながら「引き続き自主共済を新保険業法の適用除外とする大運動を推進していこう」と団結しました。

### 全国の運動が国会を動かしていることに確信を



▲北海道の取り組みについて発言する和田専務理事

午後からの討論では全国各地での懇話会活動の取り組みや自治体での意見書採択の運動等が報告されました。現在174の自治体(4県・65市・62町・43村)で意見書が採択され「引き続き要請を強めて運動を広げていこう」と確認しました。

## すべての業者に民商との出会いを 支部での統一行動スタート



▲中4支部の会員と対話する稲田常任理事(右)

1月に開いた中央区合同支部役員会議を受けて、各支部での宣行行動が始まっています。  
中1支部では石山・砂田両理事が商工新聞号外を配布。2月8日(日)の懇話会成功に向けて会員訪問を進めています。  
中5支部でも荒井常任理事・酒井婦人部長を中心に号外配布に奮闘し、「税金等で困ったら民商へ」と声をかけています。  
中4支部では2日(月)稲田常任理事と事務局が会員6人を訪問し号外配布をお願いしました。  
電車通で居酒屋を営む稲田さんは「支部の体制を強化するために商工新聞配布に協力を」の稲田常任理事の訴えに快く応じました。これで中4支部は組織配布率が42%から58%にアップしました。

**今年の重税反対統一行動  
集団申告は**

日時: 3月13日(金)午後1時30分  
場所: 教育文化会館(中央区北1西13)

年に一回の申告に参加しましょう!

## 道内選出議員へ 要請行動

29日の国会議員要請行動では、3つのグループに分かれて、道内選出26人の衆院・参院議員を訪問。要請書と請願署名を持って「助け合いの自主共済を保険業法の適用除外にするため、紹介議員に」と要請しました。  
当日は本会議中で、ほとんどの議員が不在でしたが、対応した秘書から「内容は知ってますよ。議員に伝えます」「遠いところからご苦労さまです」など、好意的に受け入れられました。  
日本共産党の大門みき参院議員とは直接懇談し、「そもそも民商・全商連共済会は規模や中身から見ても対象外である事は金融庁にも言っている。引き続き国会内外で皆さんと一緒に奮闘していきたい」と述べました。  
中小業者の情勢についても「ぜひ北海道の中小業者の実態を知らせてほしい。国会でも質問していきたいし、関係省庁とも交渉しながら改善していきたいましょ」と強調しました。